

想像の翼にのって— vol.2 国境を超えてつながる人々

大学卒業後、政府系金融機関に就職して約10年間、日々、あらゆる業種の企業の決算書を見ながら、融資審査を行うことが僕の日課だった。経営というものは、ヒト、モノ、カネなど、様々な要因から成り立つもので、起業して5年以内に80%の会社は廃業すると言われている中、「こんなに頑張っているのに」とか「これは良い商品なのに」とか、中小企業の財務分析をしながら、悔しい思いを感じることは幾度となくあった。

その頃、日本のインターネット環境は急速に整い始めていた。2005年、まだ設立間もないYouTubeを見ながら、テレビや映画ではないオンライン動画という次世代メディアの可能性を感じていた。これからの時代は、個人でもテレビ局のようなメディアをつくれる。それを利用すれば誰もが地域や国境を超えて情報発信できる。それは、多くの人に平等に開かれたチャンスのように感じられた。

机上の空論ではあるが、1千万人の人口の県を商圏として1千万円の売上をあげている企業は、1億人の人口の国を商圏とすれば1億円の売上をあげることになる。そして、70億人の世界を商圏とすれば70億円の売上をあげることになる。又、この場所では求めている人がいない商品やサービスも、あの場所では

『個人が強力なメディアになる』

文 赤峰俊治 text by Shunji Akamine

は求めている人がいるかもしれない。今ならそれができる。そんな可能性を一人でも多くの人に伝えたいと思った。

2007年、日本のブロードバンド世帯普及率が50・9%となり全世帯の半数を超えた年、僕は、周囲の大半が反対する中、オンライン動画マーケティングを柱に起業した。とはいえ、何処に営業に行っても聞かれることは他社の事例や前例。起業間もない会社には実績もなく、みるみるうちに貯蓄も減っていった。試行錯誤の日々であったが、この時期、一つずつ実績を重ねながら、たくさんノウハウを蓄積した。そして、更にその確信を深めていった。

その後、YouTubeやSNSは瞬く間に普及し、世界の様々な出来事に影響を及ぼしていった。2010年、チュニジアから波及した民主化運動「アラブの春」。2011年、ロンドンで黒人の若者が警察官に射殺されたことを機に起きた大規模デモ。2012年、ウガンダの反政府勢力LRAの蛮行を告発し、YouTubeで1億再生となった「KONY 2012」。2016年、韓国の朴大統領の退陣を求めて起きた100万人の決起集会。

僅か数年の間に、個人がメディアの力を手に入れる新しい時代は扉を開けた。



Profile

Arigato Japan Inc. CEO & Founder / Cool Japan TV. Executive Producer

1971年、大分県出身。

國學院大学卒業後、政府系金融機関の信用保証協会に入社。融資審査業務に携わる中で、企業にとって既存の商圏を越えることのできるインターネットメディアに可能性を感じて起業。オンライン動画を活用した行政や企業の情報発信プロデュースにおいて数々の実績を残す。もっとも面白いチャンネルを投票で決める「USTREAM大賞」を2年連続受賞。現在、43カ国に約5,000人の会員を持つ、オンライン動画スクールを運営。アジア最大のYouTuberネットワークを活用した、インバウンドプロモーション及びマーケティングを手掛ける。

<http://arigato-jp.com>